

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（1月定例会）
開催日時	令和6年1月26日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	田無第二庁舎3階会議室
出席者	委員：伊尻委員、小野委員、樫出委員、川原議長、河野委員、坂内委員、 澤井委員、高橋委員、長谷川委員、松本委員、米村委員 事務局：吉田社会教育課長、神保社会教育係長、野田主事
議題	（1）西東京市生涯学習推進指針について （2）提言の章立てについて （3）提言に関する研修テーマの検討について
配付資料	
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会議内容	
議題（1） 西東京市生涯学習推進指針について ○事務局：生涯学習推進指針について、9月、10月、11月定例会で検討いただき、11月定例会で確認いただいた指針（案）をもって庁内照会した。現在、庁内から挙げた意見の精査中である。1月定例会では現時点の指針（案）を報告させていただく。 ○議長：指針の策定について、今後どのような予定か。 ○事務局：3月の指針策定に向け、庁内から挙げた意見を精査する。その結果、文言や順番等含め、変更がありうることをご承知いただきたい。 指針（案）を2月定例会でお示しし、案として固めていただきたい。 ○議長：ご質問やご意見などあるか。 ○委員：循環型の地域学習社会とはどのような社会を想定しているのか。 ○事務局：生涯学習は個の学びだけで完結するのではなく、地域課題等に対して地域住民や行政などあらゆる主体と連携・協働をしながら解決へ向かえることを理想とし、その流れが循環する社会を想定している。 ○委員：次期の指針（案）は、現行の指針よりもコンパクトになったことについて教えてほしい。 ○事務局：現行の指針も、次期の指針（案）も、個別具体的な事業を位置づけるものではなく、生涯学	

習に関する市の考え方や取り組みの方向性を示すものである点では変わりはない。

現行の指針は、ユネスコや国が示す生涯学習に関する基本的な考え方などが含まれているため、小冊子のようにになっていた。

次期の指針（案）は、現行の指針に含まれていた、市の考え方や取り組みの方向性など主要な部分を抜き出して簡素化するというコンセプトのもと、策定を進めてきた。

○議長：その他にご質問やご意見などあるか。

一同意見等なし

議題（２） 提言の章立てについて

○事務局：前回の定例会で、提言の章立ての検討にあたり、ニュースや事例から検討を進めることとなった。西東京市に即した提言とするために、西東京市に関するニュースや事例をご紹介いただきたいということになった。

○議長：紹介いただけるニュース・事例や、章立てについてご意見をいただきたい。

委員による意見交換

議題（３） 提言に関する研修テーマの検討について

議長：議題３については会議終了時間となったため、２月定例会で検討するという事でよろしいか。

一同同意

次回会議

日時 令和６年２月１６日（金）午後２時

場所 田無第二庁舎 ３階会議室